【研究科題名】　自己免疫疾患における自己抗体の自己抗原認識機構の解明（２）
【研究機関と研究責任者】大阪大学大学院医学系研究科皮膚科学　　教授　藤本　学
【研究の目的】
自己免疫疾患において様々な自己抗体が産生され、それが自己免疫疾患の病態に深く関わっている。しかし、自己抗体を産生するB細胞がどのような自己抗原によって活性化、増殖し自己抗体を産生するようになるかは明らかでない。そこで、本研究では、関節リウマチ、SLE、皮膚筋炎、シェーグレン症候群、ANCA関連血管炎、バセドウ病、橋本病、天疱瘡、白斑等の自己免疫疾患、膠原病、膠原病類縁疾患の患者血清に認められる。自己抗体の標的抗原に関して検索する。
【研究の方法】
同意書への署名による合意を得て採取した血液サンプル、もしくは既に包括同意を収得して大阪大学または分担施設に保存されている血液に含まれる自己抗体の培養細胞への反応をフローサイトメトリー、免疫沈降法、western blot法等等にて解析する。臨床診断や治療目的に採取された皮膚サンプルの余剰を免疫染色や発現解析に用いる。
【研究の対象】
自己免疫疾患の患者さんおよび健常者対照群
【研究の期間】
承認後～　2030年3月31日
【個人情報の取り扱い】
収集した検査データや治療経過は、名前、住所などの患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化の上暗号化して保存します。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護などに支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】
大阪大学医学部附属病院皮膚科　荒瀬　規子
〒565-0871
大阪府吹田市山田丘２－２
Tel:　06-6879-3031